

ポートフォリオシステム
学生向けマニュアル

1. システムの概要

JAIST iPortfolio システムは、本学におけるグローバルイノベーション創出人材教育に関する学習活動の振り返りを行うために構築されたシステムです。提供機能は大きく、ダッシュボード、目標設定、ルーブリック評価、学修計画・記録、グループ副テーマ、ニュースから構成されています。

本システムは現在α版であり、機能は随時追加・改善されます。本マニュアルも随時改定いたしますが、実際の画面インタフェースとマニュアル上の画面イメージが若干異なる場合があります。ご了承ください。
システム利用時の不具合や、機能の拡張・追加に関する要望があれば、情報社会基盤研究センター遠隔教育ユニットにご連絡ください。システム開発における参考とさせていただきます。

2. ログイン

本システムを利用する場合には、まず Web ブラウザで <https://iportfolio.jaist.ac.jp> にアクセスします。アクセスすると図 1 のようなログイン画面が表示されます。ログイン ID とパスワードは JAIST のメールや端末利用時と同じものを利用してください。なお、本システムは学内ネットワークからのみアクセスが可能であり、全ての通信は SSL を利用しています。また、本システムは日本語と英語に対応しており、切替はメニューの国旗アイコンで行うことができます。



図 1. ログイン画面

3. ダッシュボード

ログインに成功すると、図 2 のようなダッシュボード画面が表示されます。画面上部には新着タスクの一覧が表示されており、ここからそれぞれの機能を利用することができます。また、画面下部にはあなたの自己評価の結果がチャートで表示されています。画面最上部はメニューとなっており、ログイン中のユーザ名が表示されます。なお、本システムはレスポンスデザインに対応しており、ブラウザのサイズに応じて画面レイアウトが自動的に変更されます。

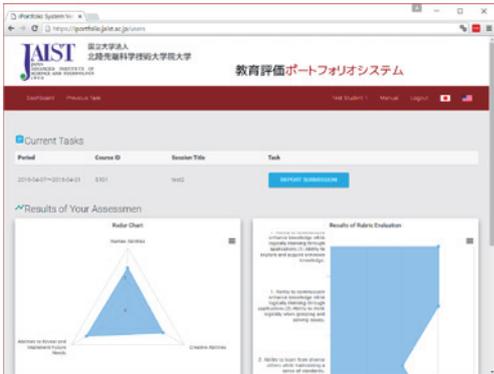


図 2. ダッシュボード画面上部

ダッシュボードのチャートには、あなたの現在の各項目の自己評価の結果が表示されます。左側のチャートは評価軸ごとの評価の平均点を表しており、右側のチャートは評価項目ごとの評価結果を表示しています。なお、右側のチャート下部の評価軸のボタンをクリックすることで対応する評価項目が表示されます。また、ダッシュボードの下部の比較用グラフ選択から、図 3 のように過去の自己評価や同時期の学生全体の自己評価の平均値などをチャート上に表示することもできます。

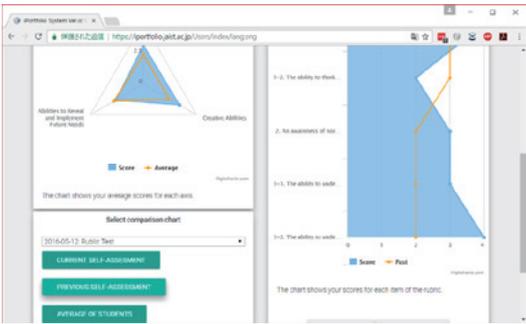


図 3. ダッシュボード画面下部

4. 目標設定

目標設定機能は図 4 に示すように、グローバルナビゲーション創出人材としての修了時の目標レベルを設定するための機能です。それぞれの項目は 4 段階のレベルから構成されており、あなたが目標とするレベルをチェックして登録してください。中間審査までは何度でも修正が可能です。それ以降は表示のみとなります。また一度設定した目標は過去のタスクに移動します。なお、登録ボタンは全ての項目について評価しないと動作しませんので注意してください。

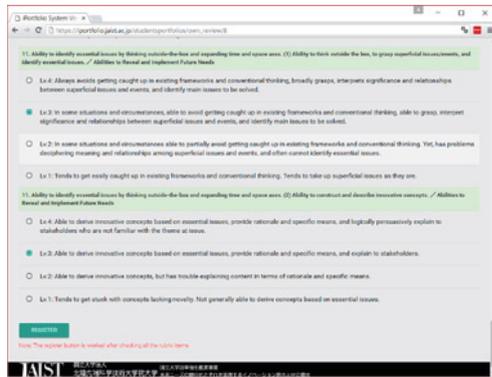


図 4. 目標設定画面

5. 自己評価

自己評価機能は、イノベーションデザイン教育のために設計されたルーブリックに基づいて自分自身を評価するための機能です。それぞれの項目は目標設定と同様に 4 段階のレベルから構成されており、あなたが当てはまる現在のレベルをチェックして登録してください。自己評価は期間中であれば何度でも修正が可能です。期間が終了すると入力ができなくなります。また一度評価したルーブリックは過去のタスクに移動します。なお、登録ボタンは全ての項目について評価しないと動作しませんので注意してください。

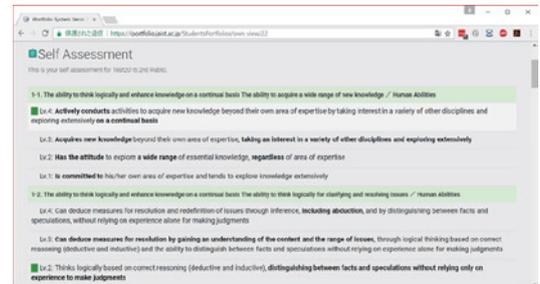


図 5. 自己評価表示画面（期間終了後）

6 / 8

6 / 8

6. 学修計画・記録

学修計画・記録機能は図 6 に示す通り、学修活動の振り返りを行うことができるように、学修活動を記録するための機能です。画面上部のメニューから必要な時いつでも編集できます。入学時の状況、学年ごとの履修計画、(語学力や研究テーマ) 決定時の記載事項、修了 1 か月前の記載事項、学修計画記録書のページのタブで切り替えて入力できます。「*」(テキスト入力)や「#」(選択肢入力)の記号がついた項目を入力してください(一部の情報は学生課で入力されます)。入力後は画面下部の「提出」ボタンを押すことでシステムに登録することができます。一時保存のチェックボックスをチェックして「提出」ボタンを押すと入力途中の状態が保存されます。

履修計画では、履修を希望する科目番号を入力することで科目名が自動入力されます。また、各学期終了後に単位取得できた科目についてはその単位数が自動で表示されます。入学時状況や履修計画のページの下部には指導教員との対話記録の項目があります。指導教員との面談内容などを記録するために活用してください。

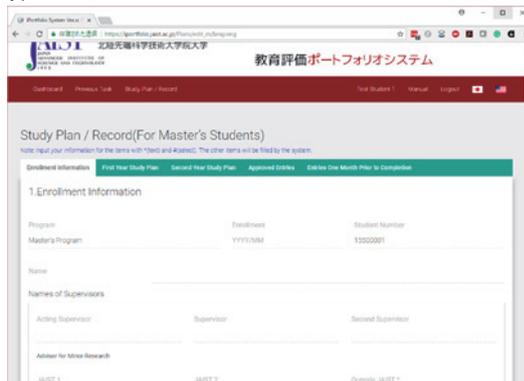


図 6. 学修計画・記録画面

7. ニュース

ニュース機能は図 7 に示すように、システムに関連するニュースが表示される機能です。一度見たニュースは過去のタスクに移動します。

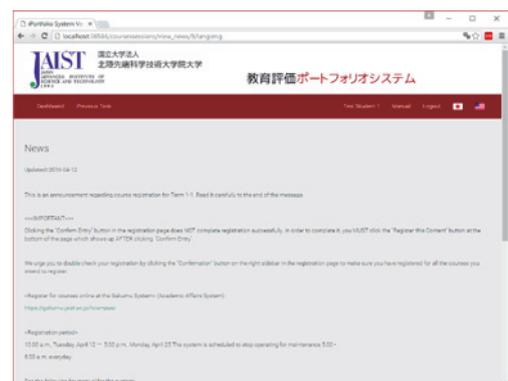


図 7. ニュース画面

7 / 8

8 / 8